

お知らせ

平成26年5月7日

同時資料提出先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

体験！バリアフリー

～ 上大山自治会 自主防災会 ～

国土交通省では、急速に進む高齢社会への対応や、障がいの有無にかかわらず全ての人にとって快適に過ごせる社会を目指し、各種バリアフリー施策を実施しています。

また、中国地方整備局中国技術事務所では、高齢者や障がい者の方々が道路施設を利用する時に感じることを実体験することにより、安全な道路施設の必要性等をご理解いただくことを目的に、バリアフリー体験施設を一般開放しています。

この度、上大山自治会自主防災会（広島市安芸区上瀬野）の皆様（12名）が中国技術事務所のバリアフリー体験施設を使用し、バリアフリー体験（視覚障がい者擬似体験・車イス体験）を行います。

合わせて、中国技術事務所が保有する災害対策用機械の見学も行います。

日時：平成26年5月9日（金）10:00～11:30

場所：中国技術事務所

スケジュール（詳細は別紙を参照下さい）

- ・ バリアフリー体験（視覚障がい者擬似体験・車イス体験）
- ・ 災害対策用機械の見学

※ 雨天の場合には延期とさせていただきます。

※ 取材、カメラ取りは可能ですが、個人が特定できないよう配慮願います。

※ 駐車は可能です。

※ 取材にこられる場合には事前にご連絡下さい。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所
電話（082）822-2340（代）

副所長 藤原 博明（ふじわら ひろあき）
防災・技術課長 牛尾 正孝（うしお まさたか）

スケジュール

10:00～10:05 挨拶

場所：中国技術事務所構内 バリアフリー体験施設

10:05～11:00 バリアフリー体験

場所：中国技術事務所構内 バリアフリー体験施設

11:00～11:30 災害対策用機械の見学

場所：中国技術事務所構内 グラウンド

バリアフリー体験施設（中国技術事務所構内）

日頃通っている歩道が、車いす利用者にとってどのような問題があるのか、通行する上で不便な箇所を再現した歩道と望ましい歩道とを車いすを使って実際に体験してもらい、バリアフリーに対して理解を深めてもらう施設です。



※今回使用するのは、上記施設の一部です。

【視覚障がい者（歩道）体験コース】

視覚障がい者体験として、アイマスクと白杖を使用し、歩道の歩きやすさ、舗装材料の違いが体験できる施設です。

- ・ 視覚障がい者誘導ブロック体験コーナー
- ・ 望ましい歩道体験コーナー

【車イス体験コース】

車イスで段差やスロープ、歩道の傾斜等が体験できる施設です。

- ・ 歩車道段差体験コーナー
- ・ スロープ（傾斜路）体験コーナー

- ・ 車の出入り口部での歩道体験コーナー
- ・ 歩車道段差確認コーナー



車イス体験
(スロープ体験)



車イス体験
(歩車道段差確認)



視覚障がい者擬似体験
(誘導ブロック体験)

中国技術事務所が保有する災害対策用機械（一部）

災害が発生する恐れがある場合や災害が発生した場合に、現地にて活動する機械の紹介を行います。（出動状況により説明できる機械が限られることがあります。）



排水ポンプ車



照明車

※災害対策用機械の詳細については下記URLを参照下さい。

中国技術事務所 HP 災害対策機械一覧

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/bousai/kiki.htm>

開催場所



広島市安芸区船越南2丁目8番1号